

米澤教授の最終講義

Ustream で配信してくださっていたので視聴。
以下，気になったスライドのメモ。

研究の展開

プログラミング言語を設計したなら，

1. 処理系の実装
2. 数学的意味論
3. 応用プログラム

をきちんと研究する。

まだ若い方へのメッセージ

- ・ 自分はそれほど才能や能力がないかもしれないが，人の後塵を拝するのはあまり好きでないと思ふなら，早いうちに，「留学」や「海外への長期研究（滞在）」を経験してください。
- ・ そして，そこで得るもので，俗な言い方をすれば「付加価値」を自分につけなさい。
- ・ 海外で勉学すれば，新しい角度でものを見たり感じたり，知り合いができたり，いろいろと楽しいことが沢山ありますから ...
- ・ 是非是非，海外へ

最後に，大事な事を

- ・ 比較的若い時期に海外を見る，海外で生活する，そして学ぶことによって，海外から「自分」と「日本」を見ること
- ・ 別に米国やヨーロッパである必要はない
 - ・ 例えば，北京大学や精華大学に留学すればよい。中国語で暮らし，勉強する。
 - ・ 中国と日本と世界が分かる人（材）が必要とされるし，楽しいだろう。